

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成21年11月12日 (2009.11.12)

【公開番号】特開2008-136439(P2008-136439A)

【公開日】平成20年6月19日 (2008.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2008-024

【出願番号】特願2006-327649(P2006-327649)

【国際特許分類】

A 0 1 K 45/00 (2006.01)

G 0 6 T 7/00 (2006.01)

【F I】

A 0 1 K 45/00 Z

G 0 6 T 7/00 3 0 0 F

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月29日 (2009.9.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像データに対し、前処理を行う前処理部と、
前処理された前記画像データに基づき特徴量データを抽出する特徴量抽出処理部と、
抽出した前記特徴量データに基づき雌雄の判定を行う判定処理部と、を有する雛鶏の雌雄判定装置。

【請求項 2】

前記特徴量抽出処理部は、前処理された前記画像データに対し方位フィルタリングを行う請求項 1 記載の雌雄判定装置。

【請求項 3】

前記特徴量抽出処理部は、前処理された前記画像データにおける画素の輝度値の 2 値化を行い、羽に対応する部分を抽出する請求項 1 記載の雌雄判定装置。

【請求項 4】

前記特徴量抽出処理部は、前処理された前記画像データに対しウェーブレット変換を行う請求項 1 記載の雌雄判定装置。

【請求項 5】

前記特徴量抽出処理部は、ウェーブレット変換を行った前記画像データに対し、ハイパスフィルタリングを行う請求項 4 記載の雌雄判定装置。

【請求項 6】

前記特徴量抽出処理部は、前記画像データに対し乗数処理と微分処理を行う請求項 1 記載の雌雄判定装置。

【請求項 7】

前記特徴量抽出処理部は、微分処理された前記画像データに対し微分フィルタリングを行う請求項 6 記載の雌雄判定装置。

【請求項 8】

前記特徴量抽出処理部は、前記羽に対応する部分の結合処理を行う請求項 3 記載の雌雄判定装置。

【請求項 9】

前記特徴量抽出処理部は、前記画像データに対し回転処理を行う請求項3記載の雌雄判定装置。

【請求項 10】

前記特徴量抽出処理部は、前記羽に対応する部分の頂点間の距離を求める請求項3記載の雌雄判定装置。

【請求項 11】

前記特徴量抽出処理部は、前記羽に対応する部分の長さを求める請求項3記載の雌雄判定装置。

【請求項 12】

前記判定処理部は、ベイズ識別法を用いる請求項 1 記載の雌雄判定装置。

【請求項 13】

前記判定処理部は、線形判別法を用いる請求項 1 記載の雌雄判定装置。

【請求項 14】

コンピュータに、
画像データに対し、前処理を行う前処理部と、
前処理された前記画像データに基づき特徴量データを抽出する特徴量抽出処理部と、
抽出した前記特徴量データに基づき雌雄の判定を行う判定処理部と、して機能させるための雛鶏の雌雄判定プログラム。

【請求項 15】

コンピュータに、
前処理された前記画像データに対し方位フィルタリングを行う特徴量抽出処理部としても機能させるための請求項14記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 16】

コンピュータに、
前処理された前記画像データにおける画素の輝度値の2値化を行い、羽に対応する部分を抽出する特徴量抽出処理部としても機能させるための請求項14記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 17】

コンピュータに、
前処理された前記画像データに対しウェーブレット変換を行う特徴量抽出処理部としても機能させるための請求項14記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 18】

コンピュータに、
ウェーブレット変換を行った前記画像データに対し、ハイパスフィルタリングを行う特徴量抽出処理部としても機能させるための請求項17記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 19】

コンピュータに、
前記画像データに対し乗数処理と微分処理を行う特徴量抽出処理部としても機能させるための請求項17記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 20】

コンピュータに、
微分処理された前記画像データに対し微分フィルタリングを行う特徴量抽出処理部としても機能させるための請求項19記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 21】

コンピュータに、
前記羽に対応する部分に対して細線化を行う特徴量抽出処理部としても機能させるための請求項16記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 22】

コンピュータに、
前記特徴量抽出処理部は、前記羽に対応する部分の結合処理を行う特徴量抽出処理部とし

ても機能させるための請求項 1 6 記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 2 3】

コンピュータに、
前記画像データに対し回転処理を行う特徴量抽出処理部としても機能させるための請求項 1 6 記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 2 4】

コンピュータに、
前記羽に対応する部分の頂点間の距離を求める特徴量抽出処理部としても機能させるための請求項 1 6 記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 2 5】

コンピュータに、
前記羽に対応する部分の長さを求める特徴量抽出処理部としても機能させるための請求項 1 6 記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 2 6】

コンピュータに、
ベイズ識別法を用いる判定処理部としても機能させるための請求項 1 4 記載の雌雄判定プログラム。

【請求項 2 7】

コンピュータに、
線形判別法を用いる判定処理部としても機能させるための請求項 1 4 記載の雌雄判定プログラム。